



河東中8年生の職場体験学習

河東中では、8年生が9月2日(火)から4日(木)の3日間、総合的な学習の時間「職場体験学習」に取り組みました。

今年度は市内73事業所に分かれてお世話になりました。生徒は直接働く大人と接し、実務的な知識や技術・技能に触れるることを通して、働くことや学ぶことの意義を理解することが出来

ました。

中学生の職場体験学習を受け入れてくださった市内の事業所は、日常の忙しい業務の中で「中学生の将来に役立つならば」と大切な時間を割いて受け入れていただきました。ありがとうございました。

(かとう学園コーディネーター 高田英也)



宗像大社



宗像地区消防本部



河東地区コミュニティ・センター

ヘルス推進員健康教室



9月4日(木)みぢかネットワークの酒井講師による「認知症の方への気配り・心配り」の講座を受講しました。

まず、認知症の方の世界を覗いてみよう!ということで認知症の方の見える世界や抱えている思い、生活のトラブルなどについて、マンガでリアルな場面をイメージしながら具体的に学びました。

そして、認知症の予防や脳の活性化に繋がる体操・クイズを和気あいあいと楽しく学び、認知症への理解を深めました。

現代社会は技術の進歩で便利になる反面、高度な認知機能なしでは達成できないことであふれているようです。認知症の方の見える世界を感覚的に学び深めることで誰もが暮らしやすくなるのかもしれません。

(ヘルス推進員 谷口)



かとコミ農園 ジャガイモ植え付け

9月6日(土)かとコミ農園でジャガイモの植え付けを行いました。

今年はかとう保育園の6人の先生方も参加され、総勢16人。まちづくり環境部会の方々がトラクターで畠たて等準備をしていただいたあと、農園実行委員とボランティアの皆さんで植え付けを開始しました。

農園実行委員の指導のもと、約3時間ほどで作業を終えました。水分と塩分を補給しながらの作業でしたが、慣れない方にはかなりきつかったです(わたしが一番!)と思います。

大活躍されたボランティア関係の皆様、本当にありがとうございました。

(かとコミ農園実行委員 牧野将隆)



自主防災会訓練

9月13日(土)午前9時、市からのアラートがスマホに鳴り訓練開始です。

市役所の避難所担当職員6人がコミセンゆったりサロンに待機して、区長会を除く役員を待ちます。

江口協議会会長を含め9人の役員が駆け付け、到着時刻と到着までの所要時間、交通手段(徒歩や車等)を報告。次に、市職員から備蓄倉庫内の備蓄品や避難所開設についての説明がありました。

その後、館内の消火器や消防設備の確認も併せて行いました。

コミセンに集合していただいた役員の方々、そして各自治会で防災訓練を実施された皆様ありがとうございました。



(事務局長 牧野将隆)



グラウンドゴルフ大会

9月21日(日)ふれあいの森総合公園グラウンドにて、今年2回目のグラウンドゴルフ大会を開催しました。

当日開始前に雨が降り開催が危ぶまれましたが、その後天気が良くなり、一般交流の部8チーム、オープン参加の部3チームで熱戦が繰り広げられました。



優勝の城西ヶ丘Aチーム



雨後のためグラウンドコンディションはあまり良くありませんでしたが、皆さん競い合いながらも楽しくプレーをしていました。

結果は大接戦の末、一般交流の部優勝は城西ヶ丘Aチーム、準優勝は天平台Aチームでした。オープン参加の部優勝は城西ヶ丘Bチームでした。(公民館活動部会 里 孝司)